

# 雪害被害からの復旧へ JA職員が農家の撤去作業を支援



JAでは、年末年始の大雪で被害を受けた農業用施設の早期復旧を支援しようと、農業経営支援室や営農経済部、総務部、経営管理部の職員がハウスの撤去作業を4月上旬まで行いました。

職員は農家と協力しながら、止め具や針金など取り除き、曲がったパイプを切断するなど、倒壊したビニールハウスなどの解体・撤去作業などの労働力支援を行いました。

また、今回の災害により今後の農業経営・産地維持に大きな影響が出ることを懸念されることから、JAでは雪害対策支援ローン特別金利の設定や復旧のためのパイプハウス資材等を予約価格にて供給させていただいております。

2月には小松忠彦組合長が由利本荘市とにかほ市を訪れ、豪雪・暴風雪被害に対する農業用施設の復旧にかかる費用の助成などの支援を要請しております。

JA秋田しんせいでは、農業・地域経済の発展を支える「農の応援団」として、生産者の皆さまの一日も早い農業経営の復旧・復興にむけて支援を続けてまいります。



## 支援を受けた組合員から



【本荘地区】  
Y・Sさん

JA職員から支援のを知り、ハウスの撤去支援を行っていることに驚きました。撤収作業も順調に進み、先日新たなハウスの建設も無事終わりました。大変助かりました。

こうしてJA職員から手伝ってもらえるのはありがたいことです。最初に支援の話聞いた時は驚きました。今後の営農の見通しが立ち、感謝しています。



【矢島地区】  
E・Sさん